

戦争法案ストップ

最後まで頑張る

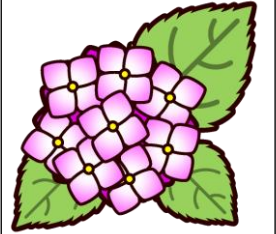
9月12日 県議会報告会行う

●全小中高に心理士を・・・
現在の状況はスクールカウンセラー48名が県内中学校110校、小学校57校に配置・派遣されています。中南部地区には12人が中学校19校、小学校9校に掛け持ちで配置されています。その中には、臨床心理士16人が含まれています。さらに広がるよう要望します。

●新幹線に自由席を・・・
10月8日に行われた新幹線鉄道対策特別委員会の質問で取り上げ「JRに伝える」と答弁がありました。

新・アジサイだより

日本共産党青森県議会議員
安藤はるみの



シールズが
歴史動かす
起爆剤
(はるみのワクワク川柳)



9月14日青森集会で



9月17日健生病院前で

取上げてきた声実現！

～9月議会に提出された補正予算で明らかに～

森田養護学校と黒石養護学校に 来年から給食実現

森田養護学校にはつがる市車力給食センターから、黒石養護学校には田舎館村給食センターからそれぞれ配送されることとなりました。

八戸高等養護学校設置に向け 改修工事始まる

八戸第2養護学校の東北一のマンモス解消を求めてきたのに対し高等部を切り離し、八戸で廃校になる高校の校舎を活用して八戸高等養護学校が設置されることになりました。



●東通原発災害の医療
機関・福祉施設の避難計画作成について問う。
健康福祉政策課長・・・30キロ圏内に所在する施設に避難計画を求めている。現在入院機能有する7医療機関で650床、55老人・障害者等入所施設で1643人、児童通所の福祉施設22で1874人が含まれる。合計84施設に求められているが現在そのうち78施設が提出した。

他4点の質問を行いました。

9月17日環境厚生委員会
*障害をもつて産まれた子への対応問う
県立中央病院に成育科新設
病院局経営企画室長・・・県立中央病院総合周産期母子医療センターにおける低体重出生児などは新生児集中治療室で医療を提供するが、一般の新生児に比べてリスクが高い。そこで退院支援共同カンファレンスを実施したり、新生児科の医師による発達外来を週2回行っている。入院時医師が必要と認められた新生児に関しては、あすなろ療育福祉センターの医学療法士が週1回来院し保護者にだっこする訓練など個別の指導を行っている。

発達外来は、他の医療機関からの紹介のあった新生児についても診察を行っている。

さらに、来年から子どもの発達・発育を診る外来「成育科」を新設する。

ほっとタイム 戦争法廃止

一斉地方選挙から半年が過ぎました。6月9月の2回の定例県議会が行われ、10月1日には一般質問も行いました。県議会では大きな変化が生まれています。この間の立憲主義を破壊する戦争法の強行可決。それに対する国民的な怒りの行動を背景に9月議会で「安全保障関連法令の廃止を求める意見書」が民主党会派から提出しました。6月議会で私たちが提出した「安全法制2法案廃案を求める意見書」に反対したのですが、日本共産党は賛成討論を採択に向け頑張りました。採決の結果は不採択でした。もうひとつ画期的なことがありました。私たちが提出した「安全・安心の医療・介護を求める意見書」が全会派一致で採択されたことです。青森県医労連が準備された請願書を元に提出した意見書でした。大きな変化です。日本共産党の議席が2から3になり無所属議員と合わせた4つの革新の議席が威力を発揮しています。日本共産党は「戦争法廃止の国民連合政府」を呼びかけています。立憲主義を取り戻すための政府です。かつてドイツで制定された「最も民主的」といわれたワイマール憲法のもとで、ヒトラーがナチスに全権委任を許す「授権法」を制定し、憲法と人権を破壊しました。この歴史的教訓によって「議会の多数」で憲法を越えてはいけないという立憲主義が世界で重視されてきたのです。歴史の逆戻りは許されません。



■皆さんの「ご意見」・「ご要望」をお寄せ下さい。 ■「生活相談」お気軽にご連絡下さい。9月の相談対応6件。

発行：安藤はるみ

事務所 弘前市宮川2丁目3-2 電話0172-35-7021
10:00~15:00(土・日・祝日休み 留守電対応)

自宅0172-35-2270
9月のホームページアクセス数
27,352件(1日平均911件)

Eメール ando.harumi@theia.ocn.ne.jp ホームページアドレス http://ando-harumi.com/